一般助成 子どもの健やかな成長を願う事業(つながり・かかわり)

「映像と墨絵で描く私のふるさと」事業

絵を通した"友だちづくり"で 国や文化の違いを乗り越えて交流

近年、自国第一主義や特定の国や民族を標的にしたヘイトスピーチが横行している。「民主主義の基礎は人間の 多様性にある」という精神を子どものうちから育むためには、世界の文化の多様性理解や国際理解の機会を持つこ とが大切である。「絵」を通して子どもたちの国際交流を進める団体が、日本とフィリピンで活動を行った。



フィリピンで掲示された展示会のポスター



日比の子どもたちはビデオメッセージでお互いに呼びかけて交流

日本とフィリピンの小学校6校が参加し 絵と墨絵のワークショップを実施する

2008年以来、機会を得て、子どもたちが表現した絵を 通じて国際交流を行い、相互理解を深める活動に取り組ん できたNPO法人「国際教育情報交流協会」。この活動 を通じて、教育現場で造形指導をする先生方と映像関係 者の連携が深まってきたが、そうした人々が中心となり、長 年、小学校で図工指導にあたってきた元全国造形教育 連盟委員長の清野義光さんを会長にして新たに立ち上 げたのが、「『映像と墨絵で描く私のふるさと』実行委員会」 である。

同委員会では2018年度、AJOSCの助成を受け、日本 とフィリピンの子どもたちの絵とワークショップ(故郷を描く 墨絵)を通じて、日比の子どもたちの友好親善の促進に 努めるとともに、その様子を映像化し、相互に公開するこ とでお互いの理解を深める事業に取り組んだ。

日本に中長期に滞在している民間のフィリピン人は22 万人を超えており(194ヵ国中第3位)、学齢期の子どもた ちの数も年々、増加している。在日フィリピン人の子どもた ちと日本の子どもたちの接点を作ることで、相互理解を深め、 友だち作りができる機会を提供するとともに、新しい教育 制度がスタートしたフィリピンの教育関係者との交流を深 めることを目的に、今回の事業が計画された。

フィリピン側のカウンターパートとなったのは、戦前のアジ アで最大の日本人街があったダバオ市で長年、教育的な 活動をしている「日本フィリピンボランティア協会(JPVA)」。 その推薦により、ダバオ市のバラカヨ小学校、八木学園、フィ リピン日系人会国際学校の3校を選定し、一方、日本側は 東京都葛飾区立西小菅小学校、同台東区立金竜小学校、 大阪府八尾市で障がいを持つ子どもの学童保育を行う

放課後デイ はな花の3校で実施することになった。

絵の制作やワークショップ、展示を通して 日比両国の相互理解と友好を深める

第一次活動として、2018年6月にバラカヨ小学校で絵 の制作、墨絵ワークショップ、7月に金竜小学校、西小菅 小学校で墨絵のワークショップ、放課後デイ はな花で絵 の制作を実施した。

第二次活動として、10月にダバオ市の日本・フィリピン祭 りの会場で絵の展示を行い、大勢の人々が鑑賞した。実 行委員会は祭りの運営メンバーとして参加させてもらい、 在フィリピン日本大使館、フィリピン日系人会、ミンダナオ国 際大学、フィリピン航空など、ダバオの主要機関に事業の PRを行うとともに、協力支援をいただくことができた。また、 八木学園とフィリピン日系人会国際学校でもワークショップ を行った。2019年2月には、東京都・四谷で絵の展示、ワー クショップを行ったが、絵を出品した子どもの父兄たちをは じめ、在日フィリピンの方々も訪れ、記念写真を撮影する姿 が多くみられ、全体として成功裏に終わった。

参加した日本の小学校2校の校長先生からは、「普段 の教育現場とは違う子どもたちの笑顔と真剣な表情が印 象的だった」との評価をいただいたほか、在フィリピン日本 大使館からもダバオ市での活動を高く評価していただき、 2019年度も同様の活動の要請を受けているという。「客 観的な数値では表わせないが、日本とフィリピンの子どもた ちが国や文化の違いを超えた相互理解を深め、平和な世 界づくりに貢献するという事業の目的は達成できた」と、実 行委員会では総括している。



日本の小学校で開催した墨絵のワークショップ



東京都・四谷で開催した絵の展示会とワークショップ

助成団体:「映像と墨絵で描く私のふるさと」実行委員会



子どもたちのメッセージと笑顔を心の糧として活動を継続

「絵は言葉の壁を乗り越え、誰にでもわかる世界共通語」を合言葉として、2008年以 来、「こどもの絵展」に取り組んできました。「お互いの国のことを知りたい。行ってみたい」、 「こんな田舎まで来てくれてありがとう」という子どもたちのメッセージと笑顔を心の糧として、 今後も活動を継続していきたいと思います。引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上 げます。 「映像と墨絵で描く私のふるさと」実行委員会

事務局長 浅田真治さん